

大雪予報！！・・・あなたならどうする??

JDA-DAT リーダー&スタッフ・スキルアップ研修会 / 神栄-DAT スタッフ養成研修会
[2019 年 2 月 9 日（土）神奈川県栄養士会会議室 参加者 36 名]

インフルエンザ流行に併せて、大雪注意予報！・・・災害支援において最も大切な「まずは自分の身を守る、安全を確認してから行動、自分の健康状態を管理する」ということを、前日からいきなり考え、実践するという始まりでした。参加は各自判断に委ねられましたが、いかに指示待ちに慣れてしまった私たちがいるのか実感！・・・でした。

日本栄養士会災害支援チーム（JDA-DAT）総括の下浦理事から、平成 30 年度に発生した災害事例から JDA-DAT の活動においての問題点や従来への活動より向上した点などについて具体的なお話がありました。なかでも、「特殊食品栄養ステーション」への存在感と要望が大きくなっている事は、今後の栄養士会の災害支援の方向性に大きく関わることだと思われました。

午後の研修の中心は、H（避難所）U（運営）G（ゲーム）【通称ハグ】食バージョンでした。時間との闘いのなか、法則的におこなうことはできない、感情を移入してしまっただけでは進まない。正解はない・・・というジレンマの中で格闘したゲームでした。これは一回参加したからといって理解できたというものではなく、また違う人と繰り返すことによっていろいろなことが見えてくるのだと思いました。そして、その過程で確実に人に優しくなっていく。実はこれこそがスキルアップではないか、と考えた一日でした。

（ レポーター 藤原 みえ子）



HUG（避難所運営ゲーム）の演習風景